「ビジネス英語研究」シラバス

学	科		商業科	学年	3年	類型		組	5組	単位数	3
使用教科書		科書	NEWSBREAKS for BASIC English Learners(株式会社エミル出版)								
副	教材	才等	Engage 英文流	去・語法	≒ 3rd	Edition	n (いいずな書	店)			

1 学習の到達目標

- ① 様々な時事問題に関する英文と関連する英字新聞の記事を読むことを通して、幅広い視野を身に付けるとともに、各テーマについて意見や考えなどを英語で表現できる総合的な力を養う。
- ② ビジネスの世界で求められるバランスの取れた総合的で実践的な英語力を身に付ける。
- ③ それぞれのトピックについて、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートなどの 活動を取り入れることで、自らの意見を積極的に発表し、コミュニケーションを図ろうとする 態度を養う。

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとまりごとに、下記の評価項目により、観点別評価と 100 点法の評価をする。学年末において、観点別評価を 5 段階の評定に総括する。

知識・技能	深め、	目語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を更に (5)(6)(7)(8)(9) 実際のコミュニケーションにおいて、場面や状況に応じて適 (10)(11)(12) 所用できる技能を身に付けているか。				
思考・判断・表現	て、夕	コや場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題につい (5)(6)(7)(8)(9) ト国語で話し手や書き手の意図や考えを的確に理解したり、自 (10)(11)(12) ちえや気持ちをまとめ、積極的に伝えたりしようとしているか。				
主体的に学習に 取り組む態度	ら主体	目語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しなが(1)(2)(3)(4)(5) に的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうといるか。				
評価方法		主な評価項目				
学習状況の観察		(1)ペアワークやグループワークへの参加状況 (2)教師の質問に対する応答				
課題などの提出状況	1	(3)週末や長期休業中に指示する課題 (4)日々のプリント				
言語活動の観察		(5)スモールトーク等の会話 (6)プレゼンテーション (7)ライティング活動				
インタビューテスト		(8)口頭テスト (9)音読テスト				
ペーパーテスト		[10]定期考査 [11]小テスト				

3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい	評価 項目
一学期	Content 1 SPORTS Half the Day in Bed!	・アスリートの睡眠時間に関する記事を読み、睡眠時間が 与える影響を考える。	(9)
	Content 2 POLITICS When Leaders Meet	・首脳外交の意義や重要性について学び、世界が抱える問題について話し合う。	(8)(9)
	Content 3 MUSIC Believe in Yourself	・グラミー賞受賞歌手「リゾ」に関する記事から、彼女のメッセージを読み取る。	(7)(8)
	Content 4 SOCIETY Fighting for Freedom	・イランにおけるヒジャブをめぐる運動について学び、世界におけるジェンダー問題について話し合う。	(6)(8)
	Content 5 ECONOMY Japan is Open Again	・海外からの労働者を取り巻く現状について学び、労働環 境について日本が抱える課題を考える。	(8)(9)
	Content 6 ENERGY The Future of Cars	・EUのガソリン車禁止の法案について学び、自動車の未 来について話し合う。	(6)(8)
	Content 7 TECHNOLOGY Sustainable Materials	・植物由来のレザーの記事を読み、持続可能な社会の実現 について考える。	(7)(8)
学	Content 8 SOCIETY Free Speech on the Internet	ソーシャルメディアにおける言論の自由とその問題点や 課題について発表する。	(6)(8)
期	Content 9 ENVIRONMENT Saving the Amazon	・ブラジル大統領の政策に関する記事を読み、アマゾンの 環境保護について考える。	(7)(9)
	Content 10 SPACE Aiming for the Moon	・ispace 社の月探査計画に関する記事を読み、その目的と 可能性について考える。	(8)(9)

TEC	ntent 11 CHNOLOGY Chatbots	・AI チャットボットについて学び、今後の可能性と課題に ついて話し合う。	(6)(8)
RES	ntent 12 SOURCE ep-Sea Mining	・深海採掘に関する記事を読み、環境に与える影響について考える。	(7)(8)

備考 (1)(2)(3)(4)(5)(10)(11)については、全ての単元において評価項目として用いる。